

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やすらぎ

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 01 月 08 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化し、内容がマンネリ化しているため、参加委員を地域や知見者、有識者などから選択し、メンバーを補充して、有意義な会議としてホーム運営に活かしていく。	会議を活かして、行政や地域との信頼関係を確立し、ホームの運営が充実し、参加委員にとっても、会議に出席することで、知識や情報を共有し、満足感を味わえる、環境を確立するための会議にしていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。